平成27年度 第2回 地域密着型サービスに関する会議 会議要旨

1 議 事

- (1) 地域密着型サービス事業所の新規指定について
- (2) 地域密着型サービス事業所の指定更新について
- (3) 複合型特別養護老人ホームの公募の検討について

2 開催日時

平成27年10月6日(火)18:00~20:00

3 開催場所

本庁舎8階 82会議室

4 出席者名

構成員 中野代表、中村副代表、財津構成員、猪熊構成員、丸林構成員 事務局 介護保険・健康づくり担当部長、介護保険課長、介護サービス担当課長、 ほか5名

5 会議の非公開理由

会議は、不開示情報(北九州市情報公開条例第7条)に該当する事項について意見交換するため、非公開とする。

6 会議の内容

議事1 地域密着型サービス事業所の新規指定について

(1) 事務局説明

定期巡回・随時対応型訪問介護看護 2事業所

- (2) 主な構成員意見
 - ・ 運営する事業所が指導監査の指摘・指導を受けた場合は、早急に改善し、再発の 防止に努めること。
 - 地域密着型サービス事業所概要に記載されていることを実践し、介護サービスの 質の向上と確保に努めること。
 - 地域との連携については、事業所から積極的に行い、地域との交流に努めること。
 - ・ 介護・医療連携推進会議を設置する事業所においては、利用者やその家族、地域 住民の代表者、地域の医療関係者などに対し、積極的かつ継続的に参加の呼びかけ を行うこと。
 - ・ 指定までの間も地域住民への説明を継続的に行い、事業の内容や事業所の運営に ついての理解と協力を得られるよう努めること。
 - ・ 他の事業所とも情報交換や連携を行い、円滑で安定的な事業運営を目指すこと。

構成員から意見を伺った後、検討結果等について会議の意見をとりまとめた。

議事2 地域密着型サービス事業所の指定更新について

(1) 事務局説明

対象の5事業所について説明。

【認知症対応型共同生活介護】

グループホーム グローバルケア

グループホーム 折尾東

グループホーム 華里

グループホーム 馬借

グループホーム 大正館

(2) 主な構成員意見

議事1と同趣旨の意見に加え、以下の意見が出された。

- ・ 第三者評価を実施している事業所においては、運営上の課題等について指摘を受けた場合、その改善を図ること。
- ・ 地域との連携については、事業所から積極的に行い、地域との交流に努めること。 また、非常災害時に備え、外部との連携については地域だけでなく関係機関との連 携にも努めること。
- ・ 運営推進会議を設置する事業所においては、利用者やその家族、地域住民の代表 者などに対し、積極的かつ継続的に参加の呼びかけを行うこと。

構成員から意見を伺った結果、5事業所については指定更新に適しているとして、検 討結果等について会議の意見をとりまとめた。

議事3 複合型特別養護老人ホームの公募の検討について

(1) 事務局説明

- ・ 今回の公募は募集5件に対し、4件の応募があり、うち1件は辞退。3件については基本項目の審査結果はいずれも「適」。
- ・ 公募の選定ルール、応募法人の提案概要及び事業者ヒアリングの結果について説明。

(2) 応募法人の提案の評価に対する会議での主な意見

- ・ 「複合型施設としての創意工夫や取組みの特徴」では、地域密着型特養・グループホーム・小規模多機能型居宅介護を有する複合施設の観点からの創意工夫が見られず、不十分である。
- ・ 「利用者への情報提供・情報公開」では、本市の特別養護老人ホームの入所判定 基準等の正しい理解がなされておらず、不適切である。

- ・ 「施設面での特徴」では、具体的な取組みに提案された内容と実際の図面とに不 整合があり、不適切である。
- ・ 「虐待防止対策」では、虐待防止の取組み内容が抽象的であり、再発防止に向けた具体的な取組み内容等も示されておらず、不十分である。

(3)検討の結果

・ 各法人から提案された提案書等の内容について意見交換を行った結果、今回応募 のあった3法人については、予め定められている評価の基準点に達していないため、 選定事業者なしとして、会議意見を取りまとめ、会議を終了した。